

**本件は東京都、足立区と同時発表しています。**

平成 18 年 3 月 8 日  
東武鉄道株式会社

**- 東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近における緊急踏切対策 -**

## **伊勢崎線第 37 号踏切直近の歩道橋を使用開始いたします**

3月9日より、東武伊勢崎線竹ノ塚駅南側の伊勢崎線第 37 号踏切直近において、歩道橋（自転車対応の斜路・エレベーター付）を使用開始いたします。

東武鉄道では、同踏切において昨年3月15日に4名の方が死傷するという事故を発生させたことを受け、国土交通省および東京都、足立区とともに以下の緊急踏切対策を取りまとめ、これまで順次実施してまいりました。今回、歩道橋の使用開始により、これら緊急踏切対策はすべて完成いたしますが、道路と鉄道の立体化など中長期対策については、引き続き、関係機関で検討を進めております。

### **【今回完成する緊急踏切対策】**

歩道橋（自転車対応の斜路・エレベーター付）の設置

- ・ 実施箇所：伊勢崎線第 37 号踏切の直近（別紙 の箇所）
- ・ 使用開始日時：平成 18 年 3 月 9 日初列車より（予定）  
歩道の復旧など、3月末まで一部工事が残る予定です

### **【既に完成している緊急踏切対策】**

踏切内の自転車・歩行者通行帯の拡幅

- ・ 実施箇所：伊勢崎線第 37 号踏切内（別紙 の箇所）
- ・ 完成時期：平成 17 年 6 月

エレベーターの設置

- ・ 実施箇所：竹ノ塚駅西口自由通路（別紙 の箇所）
- ・ 完成時期：平成 17 年 9 月

踏切道の拡幅

- ・ 実施箇所：伊勢崎線第 38 号踏切内（別紙 の箇所）
- ・ 完成時期：平成 17 年 6 月

### **（参考）手動式踏切の自動化**

東武鉄道の対策として、手動式踏切であった伊勢崎線第 37 号・第 38 号踏切が、平成 17 年 9 月より自動化されました。

# 東武伊勢崎線 竹ノ塚駅付近における緊急踏切対策

## (1) 歩道橋の設置

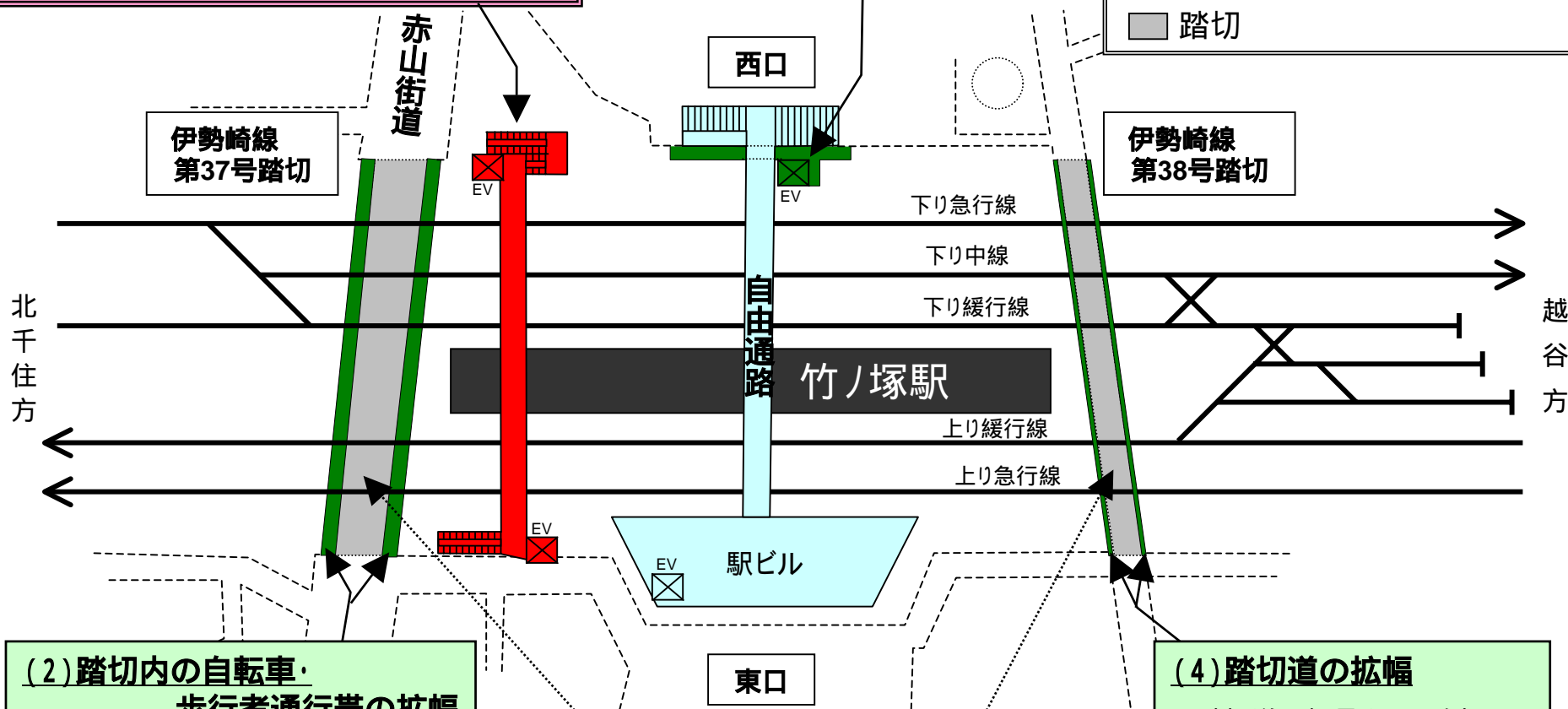
- ・自転車対応の斜路・エレベーターを併設
- ・平成18年3月9日初列車より使用開始予定  
なお、歩道の復旧など、3月末まで一部工事が残る予定

## (3) エレベーターの設置

- ・車椅子対応のエレベーター1基 (11人乗り) 新設
- ・平成17年9月に完成

～ 凡例 ～

- 今回完成する踏切対策
- 既に完成している踏切対策
- 既存の駅自由通路
- 踏切



## (2) 踏切内の自転車・歩行者通行帯の拡幅

- ・踏切の幅員を変えずに、歩行帯を両側あわせて0.7m程度拡幅
- ・平成17年6月に完成

## (参考) 手動式踏切の自動化

- ・両踏切とも、平成17年9月より自動化

## (4) 踏切道の拡幅

- ・踏切道の幅員を、両側あわせて0.4m程度拡幅
- ・平成17年6月に完成